

Q&A個人情報保護がよくわかる講座〈損害保険コース〉

損害保険事業総合研究所

本講座は、平成29年5月30日に全面施行された改正個人情報保護法に準拠し、保険の募集・引受・保険金等支払・代理店の管理といった業務ごとの個人情報の取扱いにおいて留意すべき事項をQ&A方式でわかりやすく解説しています。

また、テキストの執筆者は、個人情報保護法、個人情報保護委員会のガイドライン、金融庁のガイドライン、損害保険協会の自主ルール等に精通した弁護士や監査法人の方が中心となっているほか、損保業界の実務者の方々にも監修者として加わっていただいております。損害保険業務における個人情報保護の基本的な理解を深めるうえで最適の講座です。

1. 受講期間（毎月開講いたします。）

受講期間は2ヵ月とします。

※原則として毎月15日までのお申込受付分について翌月15日に開講いたします。

2. テキストの構成（テキストの主要内容については、後掲をご参照下さい。）

第1分冊『個人情報保護とは何か』

第2分冊『損害保険業務と個人情報保護』

3. 研修方法とスケジュール

(1) テキストおよび添削課題の送付

指定された宛先（研修担当者または受講者本人）へ送付します。

(2) 添削課題の提出

所定の締切日までに「株式会社 きんざい」宛にご提出下さい。

なお、会社によっては、研修窓口で添削課題を一括してとりまとめる場合があります。提出先については、貴社研修担当窓口でご確認下さい。

(3) 添削課題の採点および返却

提出された添削課題は添削・採点のうえ、提出から約40日後に模範解答を添えて返却します。

（裏面に続く）

《スケジュール例（課題返却・成績報告の日付は目安です）》

4月開講コースの場合

	第1分冊	第2分冊
テキスト・課題送付	4 / 15	5 / 15
課題提出締切日	5 / 15	6 / 15
添削済課題返却	6 / 20	7 / 20
成績報告	6 / 20	7 / 20

(修了証発送7月末予定)

※5月開講以降の配本スケジュールも上記に準じて設定されます。

(テキスト等の発送、課題の添削・返却、受講料の請求などは当研究所が事務を委託した「株式会社きんざい」が行います。)

4. 修了者および優秀者の認定

修了資格を取得した方には通信講座の修了証を授与します。修了資格は全2回の添削課題すべてを提出期限内に提出し、かつ各回とも60点以上の評点を取得することが必要です。また、各回とも90点以上の評点を得た方を優秀者と認定いたします。

5. 受講料・テキスト代

1名につき 8,743円(税込)

6. 受講申込み方法

(1) 会社ご担当者経由 一括お申込

別紙「受講申込書(一括用)」に所要事項を記入のうえ、当研究所宛にお申込み下さい。
受講開始後、事務委託先の株式会社 きんざいより、会社宛に受講料を一括ご請求いたします。

(2) 上記以外の方(損害保険代理店、個人申込等)

別紙「受講申込書(個人用)」に所要事項を記入し、郵便局から受講料を払い込み、郵便振替払込票兼受領証のコピーを貼付のうえ、FAXで当研究所宛お申し込みください。

7. 申込締切日

貴社研修担当部署から指定された社内締切日までにお申込み下さい。

※ご参考 当研究所の締切日は、ご希望開講月の前月15日です。

【テキストの主要内容のご案内】

『第1分冊 個人情報保護とは何か』

序 適正な個人情報の取扱いのために

1 個人情報漏洩事件から学ぶ

- Q 個人情報の漏洩事件が発生していますが、その特徴はどのようなものですか
- Q 個人情報が漏洩した場合、どのような犯罪に利用されることが多いのですか／他

2 個人情報保護はなぜ必要か

- Q 国際化する商取引のなかで個人情報保護をどのように考えればよいですか
- Q 個人情報取扱事業者にとって個人情報を保護することの意義とはどのようなものですか／他

3 個人情報保護法とは

- Q 個人情報保護法において、「個人情報」、「個人情報取扱事業者」はどのように定義されていますか
- Q 個人情報保護法において「匿名加工情報」「匿名加工情報取扱事業者」は、どのように定義されていますか／他

4 個人情報等の取扱いルール

- Q 利用目的の通知・公表・事前の明示はどのように行えばよいですか
- Q 匿名加工情報の作成、提供、管理にあたってはどのような点に注意する必要がありますか／他

5 個人データの第三者提供、外部委託

- Q 個人データを第三者に提供するにあたってどのような点に注意する必要がありますか
- Q オプトアウトとはどのようなものですか。実際にオプトアウトを行う場合には、どのような点に留意する必要がありますか／他

6 個人情報保護のための社内体制の作り方

- Q 個人データを安全に管理するためにはどのような措置が必要ですか。
- Q 個人情報等の漏洩等の事故が発生したとき、個人情報取扱事業者はどのように対応すべきですか／他

7 顧客への説明と苦情等への対応

- Q 保有個人データの開示・訂正等の請求があった場合はどのように対応すべきですか
- Q 個人情報の取扱いに関する苦情処理に関し、認定個人情報保護団体は、どのような役割を果たすのですか

8 従業者との関係

- Q 従業者の個人情報の管理において、個人情報取扱事業者は従業者のプライバシー権にどのように配慮する必要がありますか

『第2分冊 損害保険業務と個人情報保護』

1 損害保険業務における個人情報保護

- Q 契約者・被保険者・受取人のそれぞれの個人情報とはどのようなものですか
- Q 損害保険業務において要配慮個人情報およびセンシティブ情報はどのように取り扱うべきですか／他

2 損害保険業務上の個人情報保護の基本

- Q 日本損害保険協会は、個人情報保護に関してどのような役割を担っていますか
- Q マイナンバー制度導入により、損害保険会社にはどのような影響がありますか

3 損害保険会社における保険募集業務と個人情報保護

- Q 保険募集業務における個人情報の取扱いで留意すべきことは何ですか
- Q 保険会社が企業から従業員の個人データの提供を受けるときの留意点は何か／他

4 保険引受・保険金等支払業務と個人情報保護

- Q 保険金等支払業務において相手方（被害者等）の個人情報はどう取り扱うべきですか
- Q 再保険における個人情報の取扱いで留意すべきことは何ですか／他

5 代理店における保険募集業務と個人情報保護

- Q 損害保険会社が代理店に対して個人データを提供する場合、留意すべきことは何か
- Q 損害保険会社は個人情報保護に関して代理店をどう監督すべきですか／他

6 その他の業務における個人情報保護

- Q 損害保険以外のサービスを提供する業務において個人情報はどう取り扱うべきですか
- Q 関連会社・提携会社等へ個人情報を提供する場合の留意点は何か／他

※内容・項目につきましては、部分的に変更になる場合があります。